Energia
かけはし
10月
中国電力 上関原子力発電所準備事務所
2022 October／No.442

ほのぼの通信

上関町観光協会の取り組み
花で歓迎したい

上関町は「花咲く海のまち」をテーマに花が咲き誇る町を目指しています。

今回は、このテーマにならい、さまざまな取り組みをされている上関町観光協会の安田和幸事務局長と事務局の井上美登里さんにお話をうかがいました。

上関町観光協会では、町内の観光名所を、花いっぱいにして観光客を出迎えたいという思いから、5年前に旧上関御番所近くの上関分校（熊毛南高）跡地にコスモスを植えました。地域の方から声が上がったのがきっかけで、その2年後には、隣地にヒマワリの植栽も行いました。

井上さんは「彩りがあり根が強いコスモスと、上関の空に伸びていくヒマワリが咲き誇り綺麗です」とその様子を話されました。

また、それに先駆けて約8年前には、四代・白井田方面へ向かう県道の法面に、子どもたちや地域の方と一緒に上関町の花「のじぎく」を植えたことも。

「町の花『のじぎく』を子どもたちが覚えてくれたら嬉しいですね」と声が揃うお二人。

安田事務局長は「これからも歴史のある上関町を、花いっぱいにしたいですね」と語られていました。

やまぐちフラワーランドお勧め！今からの季節にぴったりのお花

ガーデンマム

彩り豊かな多年草のガーデンマム。植えるのは開花した苗が出回る10月で、3号の苗を買って、5号の鉢に1株ごと植えるのがお手軽です。色も豊富なので花壇でも楽しめます。日当たりの良い所に置き、土が乾いたら早めに水をあげてください。

ハボタン（バニー）

寒さに強く色づいた葉を観賞するハボタン。特にバニー種はお勧めで、もこもこのケール状の葉が魅力的です。白と赤があり、花壇に植えても楽しめます。葉の間からトウ立ちして菜の花が咲く春頃まで楽しめます。

パンジー・ビオラ

彩りも豊かな花びらの表情に見入ってしまうパンジーとビオラ。暑さが和らぐ11月初旬に植えるのがお勧めです。コツは1つの花が萎んだら、花がら摘みをし、土の養分を次に咲く花に行くようにすることです。

土はどんなものを？

水はけの良い土が最適で、真砂土に植えるなら腐葉土や赤玉土を混ぜてください。園芸用の土を購入する場合は1、2割位赤玉土を入れてください。水はけが良くなり根腐れが防げます。

取材協力

やまぐちフラワーランド

㊟山口県柳井市新庄500-1
☎0820-24-1187

フラワーランドは手入れの行き届いた自然の花々や木々に加え、昆虫や鳥たちのさえずりも魅力です。

（左から）
濱尾啓大さん
丸山恵利加さん
内村友美さん

上関町小・中学校合同大運動会

9月17日、上関小学校グラウンドで「第13回上関町小・中学校合同大運動会」が開催されました。昨年度同様、観覧者の制限が設けられ、午前中での実施となりましたが、心配された台風の影響もなく、児童・生徒たちは元気に競技を楽しみました。

朝8時半から開会式が行われ、個人競技の徒競走や、児童・生徒が力を合わせる団体競技の綱引き、大玉転がしなど熱戦を繰り広げました。観覧者は声援を拍手にかえた応援で盛り上げていました。

台風接近の蒸し暑さの中、小中合同スローガン「熱波疾風～駆け抜けろ！熱い思い～」のもと、全員で心を合わせた思い出の一日になりました。

室津朝市

毎週日曜日、道の駅上関海峡では、山口県漁協室津支店による室津朝市が開かれています。長年続くこの朝市は、大変人気があり、町外からも上関の新鮮な魚を求めてたくさんの人が訪れます。

台風が過ぎ去った9月25日の朝8時。道の駅上関海峡の前には、50人以上の人が並び、販売開始を待っていました。

活魚の販売からスタート。水槽で泳ぐ魚を選び、目の前で締めてもらいます。この日の活魚は、タイやヤズなど5種類。そして8時20分になると、棚に並べられたメバルやアジなどの販売が始まり、あっという間に完売。多くの人で賑わった朝市は9時頃に終了しました。

山口県漁協室津支店 朝市部会代表の児玉昌志さんによると「上関近海では、アジやメバルが一年中水揚げされます。秋から冬にかけて、アオリイカ、ヤズがとれます」とのこと。これからますます魚がおいしくなる季節の室津朝市で、買う楽しみ、食べる楽しみを味わってはいかがでしょうか。

この日の朝市には 50 人以上の人が並んだ

活魚はタイ、スズキ、ヤズ、ハゲ、アコウダイ

棚に並んだのは、メバル、アジ、ハゲ、アオリイカ

サトイモと鶏肉のおろし煮

材料/2人分

サトイモ	3個(150g)	ギンナン(水煮)	10粒
鶏むね肉(皮なし)	100g	水	400ml
片栗粉	少々	和風だしの素	小1
コマツナ	1/4束	ポン酢しょうゆ	大2
シメジ	1/2パック	ユズの皮	少々
ダイコン	5～6cm(120g)		

調理方法

1. サトイモは皮をむいて半分に切り、ボウルに入れて塩適量(分量外)をもみ込み、流水でぬめりを洗い流す。
2. 鍋に1のサトイモがかぶるくらいの水を入れ、沸騰後3～4分ゆでて、水を切る。
3. 鶏肉はそぎ切りにし、片栗粉を薄くまぶす。
4. コマツナは塩少々(分量外)を加えた熱湯で色よくゆでて水にとり、水気を絞って4～5cm長さに切る。
5. シメジは石づきを落としてほぐす。ダイコンはすりおろして水気をきる。
6. 鍋に水・和風だしの素と、2のサトイモを入れて火にかけ、沸騰したら3の鶏肉をひと切れずつ加えて煮る。
7. 鶏肉に火が通ったら、シメジ・ギンナンを加えて、弱火でサトイモがやわらかくなるまで煮る。
8. 4のコマツナとポン酢しょうゆを加えて1分ほど煮て、ダイコンおろしを加えて火を止める。
9. 器に盛り、せん切りにしたユズの皮をのせる。

ポイント

サトイモは①②で軽く下茹ですることで、ぬめりが少なく上品な仕上がりになります。ダイコンおろしは、さっと温まればOKです。長く煮ないようにしましょう。

料理メモ

サトイモに含まれるガラクタンにはコレステロールを下げ、高血圧の予防や肥満を防止する効果があります。また、食物繊維も豊富で、便秘改善にもおすすめです。

主な栄養成分(1人分)

タンパク質 …13.7g	食物繊維 ……5.2g	ビタミンC …28mg
脂質 ……1.1g	カリウム ……1237mg	食塩相当量 …2.7g
糖質 ……18.1g	カルシウム …85mg	

社員が行く！町なかレポート

大きな銀杏(イチョウ)の木

私は、上関町の四季折々の美しく、やさしい風景を見ながら上関町に通い、30数年になります。そんな私が、最近になって見つけたものを紹介します。

9月のはじめ、道の駅上関海峡の建物を出て、何気なく四階楼を見ると、その奥の方に大きな木があることに気づきました。調べてみると、それは山口県指定の天然記念物「常満寺の大イチョウ」。近くで見てみようと、常満寺の境内へ向かいました。

黄色に色づく晩秋には、どのように大変身するのでしょうか。

堂々と佇む大イチョウを見上げると、予想以上に高く、葉は青々と繁り、空があまり見えないほど。その足元には、今にも歩きだしそうな太い根がにょきにょきと出ていて、しっかりと幹を支えていました。

説明によると、樹齢は約1000年以上と伝えられていて、高さ約30m、根元付近の周囲は約8.2mもあるとのこと。江戸時代、上関海峡を通過する船が、この木を目印にしていたと言われていることにも納得できます。

説明の続きには、その昔、火災に遭った常満寺は、火の災いを免れるという言い伝えがあるイチョウの木の近くに移築をされたとありました。無事を願う昔の人の強い気持ちが、この立派な大イチョウに宿っているのだと感じました。

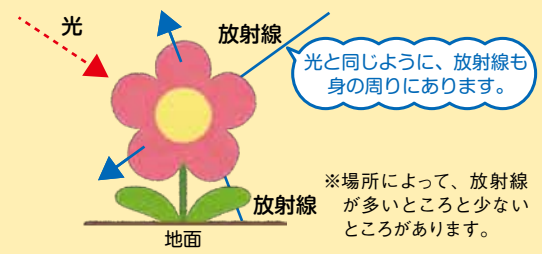
秋から冬にかけ、大イチョウの葉が黄色に色づく頃、また違う姿になった木を見上げに行きたいと思います。

よくわかるエネルギーのはなし

日常生活で使われる放射線

放射線は、「目に見えない」「匂いもない」「触れられない」ので、実感することが難しいですが、地球が誕生した時から存在しており、私たちは毎日、宇宙や大地、食べ物からも放射線を受けています。

今回は、意外と身近にある放射線についてご紹介します。



放射線ってどんなもの？

放射線とは、太陽やライトから出ている光のようなものです。光と放射線の違いは、放射線が光よりも物を通り抜ける働きが強いことです。

上関町の放射線量はどのくらい？

上関町室津で測定した放射線量は、1時間当たり0.045マイクロシーベルトで、これは年間に換算すると、約0.4ミリシーベルトになります。

日本では、地面や食べ物などの自然から受ける年間の放射線の量は、約2.1ミリシーベルトといわれていますが、年間100ミリシーベルト以下であれば、健康的な生活を送ることに問題はないとされています。

室津

【測定結果】
1時間当たり：0.045マイクロシーベルト
年間換算：約0.4ミリシーベルト

上盛山展望台

【測定結果】
1時間当たり：0.027マイクロシーベルト
年間換算：約0.2ミリシーベルト

シーベルト（Sv）とは放射線が人体に及ぼす影響を示す単位のことです。
ミリシーベルト（mSv）は1000分の1シーベルト
マイクロシーベルト（μSv）は100万分の1シーベルト

では、放射線はどう使われているの？

放射線のさまざまな働きは、私たちの生活に使われています。

ものを通り抜ける働き

エックス線（レントゲン）

※胸のエックス線（集団検診）1回
0.06ミリシーベルト

細菌を除去する働き

医療品や食品を入れる容器
ジャガイモの発芽抑制

ものを強くする働き

強度の強い自転車のタイヤ

編集後記

「実りの秋」ということで、つい食べ過ぎてしまう今日この頃。今年はウオーキングやランニングで「スポーツの秋」を楽しみながら、目標であるダイエットにも励みたいと思います。

かけはし【442号】 令和4年10月発行　発行所・〒742-1403　山口県熊毛郡上関町大字室津288-13
中国電力（株）上関原子力発電所準備事務所　☎(0820)62-1111
この広報紙は、植物油インキで印刷しています。